

《番匠川》出水期前に水害への備えについて佐伯市と連携し、 地域密着型の広報を実施！

○関係機関との合同巡視や地域のケーブルテレビを活用した防災情報の周知、佐伯市の防災かわら版で
地域に根ざした広報を通じて地域の防災意識向上に取り組んでいます！

ケーブルテレビの収録



▲収録状況

早めの避難行動に関連して、「**洪水浸水想定区域図**」や「**河川水位のレベル**」、国土交通省が配信する**TV等の防災情報**を確認してください。



関係機関との合同巡視



▲合同巡視状況

警察や消防などと合同で過去に川が氾濫したことのある箇所や、堤防が崩れた場合に浸水するとみられる地域を重点的に巡視。巡視の状況はマスコミにも取り上げられました。

防災かわら版で周知

国土交通省佐伯河川国道事務所からのお知らせ

番匠川で、緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信が開始されます！

- ① 洪水情報とは
氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報
- ② プッシュ型配信とは
受信者側が要求しなくても、発信者側から携帯電話等へ情報が配信される仕組み
- ③ 配信開始日 平成29年5月1日（月）



【見本】
（件名）
河川氾濫のおそれ
（本文）
番匠川の番匠橋（佐伯市）付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。堤防が壊れるなどにより浸水のおそれがあります。
防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
本通知は、九州地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。
（国土交通省）

防災かわら版

2017.4
第7号
発行元
佐伯市
防災危機
管理課
22-4567

プッシュ型配信

受信者側が要求しなくても、発信者側から携帯電話等へ情報が配信される仕組み

※ 携帯電話の電源が入っていない場合や、機内モード時、通話中などの場合は受信することができません。また、機種によっては対応していないものや受信設定が必要な場合などあります。詳細については、各携帯電話事業所のHPを確認するか国土交通省佐伯河川国道事務所までお問い合わせください。

想定最大規模の降雨による番匠川水系洪水浸水想定区域図の公表について

今回の公表では、想定し得る最大規模の洪水により浸水が想定される区域と深さに加え、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域を示した家屋倒壊等氾濫想定区域も公表しています。これらの情報により、市による避難勧告等の適切な発令や、住民等の主体的な避難の取組が進むことが期待されます。

現在、作業が進められている県管理河川区域の洪水浸水想定区域の見直し後に、早期の立ち退き避難が必要な区域などを示した、新たな「佐伯市 洪水ハザードマップ」の作成に取り組めます。

詳しくは、国土交通省佐伯河川国道事務所又は佐伯市のHPをご覧ください。



想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図を説明し、住民等の行動につながる**リスク情報の周知**